

## 骨炭

英名 : Bone Charcoal

CAS No. 該当なし

JECFA No. 該当なし

別名 : 一

構造式 : 一

### 1. 基原・製法

ウシ (*Bos taurus* Linnaeus) の骨を炭化し、粉碎して得られたものである。主成分は、リン酸カルシウム及び炭末である。

### 2. 主な用途

製造用剤（無機塩類の吸着作用による糖液の脱色、水の濾剤等）

### 3. 安全性試験の概要

#### 1) 急性毒性試験

経口投与の情報なし

#### 2) 反復投与毒性試験

反復投与に関する情報なし

#### 3) 変異原性試験

細菌 (TA98, TA100, TA1536, TA1537, WP2uvrA/pKM101) を用いた復帰変異試験は S9mix の有無に関係なく全て陰性。チャイニーズハムスター細胞 (CHL) を用いた染色体異常試験は、S9mix の有無に関係なく全て陰性。BDF1 系雄マウスを用いた経口強制投与による *in vivo* 小核試験は骨髄小核誘発性陰性<sup>1)</sup>。

復帰突然変異試験、染色体異常試験、及び小核試験の結果はすべて陰性であった<sup>1)</sup>。

#### 4) その他

その他試験に関する情報なし

#### 5) 海外評価書における扱い

海外での評価情報なし

### 4. 食品添加物公定書の規格

規格あり

### 5. 結論

骨炭は、その基原・製法及び本質と、入手可能な安全性試験の情報（変異原性試験）

に鑑みて、人の健康影響に対する懸念はないものと結論された。

## 6. 参考資料

1. 財団法人食品薬品安全センター：平成14年度既存添加物に関する遺伝毒性調査 2003.